

主
題

国際会長 はい、私たちは変えることができる
アジア会長 アクション
西日本区理事 風となれ、ひかりとなれ
京都部部長 限界を超えろ

"Yes we can change"

"Action"

こころ豊かにあるために 輝くために
"Y's Power? No limit!"

聖
句

イエスはこれを聞いて言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。『わたしが求めるのは憐みであって、いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びなさい。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」
マタイによる福音書 9章12節



「ワイズメンとしての38年を迎えて」

～ワイズ入会に心に秘めたこと～

元京都部部長 廣井 武司

子供たちの幼稚園での保護者との出会いが、ワイズとの関係の第一歩でした。私のスポンサーである京都パレスクラブの宮本ワイズのメネットと私のメネットは当時烏丸今出川に会った京都YMCA青少年センターの幼児体育の教室に子供たちを通わせていたこともあり、仲の良いママ友になっていました。

私といえば1978年2月に脱サラして会社を設立、無我夢中で仕事に励んでいました。社員の給与、賞与と追われる毎日で子育て、家事は全てメネットまかせ、朝早くから深夜まで仕事に明け暮れていました。このような中で、メネットから「楽しくて、いい人たちが集まっているクラブがあるらしいので一度行ってみたら」と。宮本メネットからのお誘いでした。

仕事で疲れているのに、着替えてホテルの例会へ何度か出席しましたが、教会アレレギーの私には、歌とお祈りに耐えられません。しかし当時90名以上おられたメンバーの皆さんから握手と名刺の洗礼をうけて暖かさを感じることもありました。しかし例会を終えて帰宅した私はメネットに八つ当たりしていたことを今でも覚えています。あのときメネットが「そんなにいやならもういかんとさ」といっていたら、いまどのような人生になっているか、ワイズのおかげで楽しく後期高齢者のスタートラインに立たんとしています。

入会までに数か月、そんな中で大きく心に刺激を受けた出来事がありました。スポンサーのファミリーのお誘いで私たちのファミリーをあるワイズメンのお宅への訪問する機会を得ることがありました。3ファミリーでの集まりは、私がワイズに感じていたわだかまりを解消してくれました。子供たちはみんな楽しく遊んでいます。私たちは真っ白なグランドピアノが置かれた「ワイズルーム」でお酒と会話を楽しんでいます。いつでも、だれでもワイズ仲間と楽しむために、笑顔で受け入れておられるホストファミリーに大きな刺激を受けました。子供たちの大声と、それにも負けない笑い声は深夜まで終わりませんでした。その後もスポンサーファミリーからは、メンバーがやっておられる飲食店などへお誘いいただき、例会での会話の機会を作っていただきました。まだ入会していないのに8月「京滋部部会」が彦根プリンスホテルで行われこれにもファミリー参加、1泊2日で、スポンサーファミリーと同じコテージという配慮もいただきました。こうして、1981年10月私は周囲の皆さんのおかげで京都パレスクラブに入会させていただきました。

家族、仕事、奉仕すべて大切、それらをバランスよく、向上させるためにクラブがあると信じ、もう少し頑張りたいと思います。出席第一、時間厳守、親睦そして奉仕。

心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る。今もこの言葉を大切にしています。

会長主題

**守るために
変えてゆこう
少しづつ**

会 長	小野 敏明
副会長	廣井 武司
	今西 英隆
書 記	岸 裕也
会 計	飯尾 豊
ネット会長	小野 瑞穂

賛助月間

Menotti

9月 例会案内

1日(日) 京都部部会
京都ウエストクラブのホ
ストで、京都ホテルオー
クラで開催されます。
14時受付開始です。

18日(水) 通常例会
東日本区大会で上映さ
れた「爆弾で死んだ米
兵秘史」を上映します。

例会出席

8月第一	10名
8月第二	14名
在籍者数	16名
メーキャップ	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切 手	0pt
現 金	0円
果 計	0円

ファンド

	0円
果 計	0円

ニコニコ

8月第一例会	0円
8月第二例会	3,000円
果 計	3,000円

8月第一例会

2019/8/7
榎木 徳子

8月第一例会は、「病気あるある」をテーマに、メンバーから、自分の経験を踏まえて、病気の対処法、予防法などの報告を数人からいただきました。

まず、三村ワイズから、このところ厳しい暑さが続いていて、冷たいシャワーを浴びたいところを、あえてぬるま湯につかり、汗を流すようにしているとお話がありました。

宇高ワイズからは、来週椎間板ヘルニアの手術を受けるという切迫感のある報告が。宇高ワイズは入院・手術は生まれて初めての経験とのこと。でも、事前検査のために入院したときの同室者の情報が非常に参考になったらしいです。最後の坐骨神経痛をあれほどではいけないという言葉がひびきました。ここで、大手術を経験した田中ワイズからは、手術前に階段昇降をして体力をつけたという、貴重なアドバイスがありました。

プリンスクラブ最年少の岸ワイズからは、人間ドックのお話。前職場は30歳から人間ドックを受けることができて、受けようとしたところ、ちょうど宮迫博之に胃がんが発見された時と重なり、ドック受診者が殺到したというエピソードも。でもそれからは毎年受けているという優等生。一昨年大腸検査でチェックされ、大腸内視鏡検査を受けたところ、7mmのポリープが見つかったとのこと。

廣井ワイズからは、ご自分のお仕事で某大病院の内装をされている関係で、病院の普段聞けないお話を聞くことができました。でも朝早くて眠いと言いながら、看護師さんともだいぶ顔見知りになったと楽しそうに話しておられ、さすが！の声が他のメンバーからかかりました。

西村ワイズが普段気をつけていることとしては、水分補給はこの季節に限らずしている、冷水ではなく、常温の水を飲むようにしているとのこと。また、大腸がんの手術をした経験を生々しく語ってくださいました。西村ワイズからは、自分の身体がおかしいと思ったら、是非受診を、必要なら大きい病院を紹介してくれるから、しんどい思いを皆さんにしてもらいたくないという、とてもとても思いやりのあるメッセージをいただきました。

私の予防行動としては、毎日ラジオ体操を欠かさず、バランスのとれた食事(自分ではそう思っているけど、実は肉が少なく偏っている)をとるよう心がけ、年々上がるコレステロール値に冷や冷やししながら、人間ドックを受け、リスクの高いがんの検診を受けることでしょうか。

健康法は人それぞれですが、年齢相応(個人差はありますが)の生活を心がけ、西村ワイズが言われた、異常を感じたら、無理せず受診することにつぎのかもしれない。

8月第二例会 フレンドシップアワー

2019/8/21
森 伸二郎

この数年、委員会の出席率が悪く機能していないという意見。また月2回の例会もドライバー委員会に負担をかけ過ぎという意見があり、今期は、メンバー同士のコミュニケーションを密に、またクラブ内での情報の共有を図ろうという事で、第二例会をフレンドシップ例会と名付けられました。そしてその例会の初回です。果たしてどのような例会運営になるのかと期待しながら参加。

食事が終わるまでは、いつもの例会と同じ運び、その後、2つのグループに分かれて委員会を開始。それぞれのグループの担当三役が、司会を努めて会長・三役からの報告事項を伝え、その後、各委員会からの報告と9月以降の事業についての検討が行われ、十分に意見交換をすることが出来ました。

グループに分かれての委員会の後、各担当三役より、今、2つのグループで話し合われた事の報告があり、自分が属さないグループでの検討状況も知ることが出来ました。また例会なので各グループの出席者もほぼ全員で、この数年の委員会にはない活発な意見交換ができた委員会でもありました。という事で、初めてのフレンドシップ例会としては、今期の三役が期待された例会になったのではと思います。ただ、委員会をするなら、議案書の配布があれば、もっと良かったのでは。



青い空と白い雲のキャンプ

2019/8/24～25月

飯尾 ユタカ

青い空と白い雲のキャンプは重い病気の子供と兄弟たちの為に17年前から続けられたサマーキャンプです。不測事態を考慮して小児科病棟の医師、看護師も参加して、当然サポートは我々ワイズメン、今年はウイングクラブ、ウェルクラブ、プリンスクラブがサポートし、総勢84名のキャンプになりました。私が初めて参加したのが10回目の記念キャンプでした。このキャンプの趣旨もワイズメンの事も分からず参加していたことを思い出しました。ただ良かった事は他のクラブのワイズメンと協力して目的を達成する事をその時に教わりました。現在の私の原点です。

今年のテーマは「お祭り」です。私は出来る限り実行委員会から参加するようにしています。リーダーがどのようにこのキャンプをしたいのか、子供達がどのような病気で注意しなければならないのかを知っていればキャンプの協力仕方も変わっていくからです。今年もキャンプファイヤーでサバエ族の出演依頼がありました。シュロの葉っぱを使ってコシミノを作り全身をドーランを塗り台本を覚えましたが、今年はかなりのアドリブを入れてキャンプファイヤーを盛り上げましたが、子供達に喜ばれたかな。ただこちらが一生懸命であれば楽しんでいただけたと思います。残念な事にドーラン落として時間が掛り次のプログラムのランタン飛ばしが見られなかったのが残念です。子供たちが願を書いた短冊をLEDの入った風船に吊るし飛ばします。LEDの光と風船の色とで幻想的な風景になったでしょう。

二日目は我がクラブの担当がお昼御飯です。お昼ご飯は恒例の美味しい焼きそばと美味しい焼きパイナップルを作りました。例年焼きそばが余ってしまうので子供のプログラムの進行状況を見ながら早い目早い目に調理して出したところ全て完食でした。今回は天気に恵まれ大変良かったと思います。ただ他クラブのワイズメンから「参加している子供達から見たワイズメンの行動についてこれでいいのか」との貴重な意見がありました。たしかに私もそうなのですが大きい声で仲間同士雑談したり、たむろしたり、キャッチボールしたり、勝手にかき氷を食べたり本当に反省しなければならないと思います、またこの教訓を生かしたボランティア活動をしていきたいと思っています。



“私の仕事”について

今西 英隆

今回は、あまり皆様にはお話しする機会のない、“私の仕事”について少しかき書きたいと思っています。少しかき勉強と思って読んで頂ければ幸いです。私は、主に生命保険のコンサルティングを通じて、専門的で効率的なお金への向き合い方をお伝えしております。

良くあるイメージですが、単に、「生命保険は要りませんか？良い商品がありますよ！」というのではなく、「そもそも、保険は要るのでしょうか？」「その保険に入っていて意味があるのでしょうか？」というスタンスで、まずは、お客様にご自身についてご理解頂くことからお話しさせて頂いています。

私の経験上、約9割の方が、生命保険は良くわからない為、とりあえず、一度契約した保険を続けておられます。今となつては内容も明確でないのに、とても大切なお金を払って続けているというケースが殆どです。しかも、年間何万、何十万円というお金をです。この状態を例えるなら、“名前も性能も分からない車に対してローンを払い続けている”のと同じだと思います。その割合が9割っておかしいですね？

特に、ご相談を頂くお客様によくある事です、**保険はもったいない！保険は高い！知らない間に保険料がどんどん上がってしまった！**という保険への印象を持っておられる方は、かなり良くない状態である可能性が高いので要注意です。もしも、その様な場合は、状態を知るのが怖いかもしれませんが、直ぐに私にお声かけください。

話しは変わって、最近のお仕事の半分は、相続対策になります。高齢化社会において、国に財源確保の目玉として目を付けられてしまった相続税は、どんどん厳しくなると言われています。しかも、最近では老後のお金の大問題が必ず訪れるのに、その前にお金は搾取されてしまうシステムになっています。大切なご子息へ代々引き継ぎたいと思っても、しっかりと備えなければなりません。しかしながら、「相続対策してます！」と自信をもって言われているお客様でよくある事です、

お葬式代は現金で準備できている → 現金だとそのままのお金はご遺族に残せません

子供には毎年生前贈与をしているから大丈夫 → 毎年贈与契約書を作成してますか？

その時が来たら贈与して対策する！ → 亡くなった時から3年間遡った贈与は無効

小規模宅地等の特例を使うために息子の住民票を移した → 特例適応されません

ほんの一例ですが、これでは対策になっていないということになるのです…。

1. サバエ 秋祭り

京都YMCAサバエ教育キャンプ場を会場に秋祭りを開催します。おいしいお食事屋台や楽しいゲーム・イベントがいっぱい、どなたでも楽しんでいただけるお祭りです。ぜひご参加ください。

日 程： 2019年9月15日（日）

場 所： 京都YMCAサバエ教育キャンプ場

入 場 料： 入場無料 ※会場で飲食できる100円×10枚つづりのチケットをご購入ください。

お問 合 せ： サバエ教育キャンプ場 事務局
(TEL：075-255-4709)

定員：80名（4名×20組）※定員になり次第締切ります。

お申込み：京都YMCAチャリティーゴルフ事務局

メール：kyoto@ymcajapan.org Fax：075-251-0790

郵送、メールまたはFAXにてお申し込みください。

締切：2019年9月17日（火）

お支払い：代表者名で2019年10月10日（木）までにお振込みくださるようお願いいたします。

郵便振替 口座番号 01030-6-733

公益財団法人京都YMCA（フリガナ）ザイ）キョウトワイエムシーエー

お問 合 せ：チャリティーゴルフ事務局（TEL：075-231-4388）担当 藤尾

2. 第2回京都YMCAチャリティーゴルフ「未来を担う子どもたちを支援しよう」

集められた支援金は、京都YMCAが行う公益活動のために使われます。京都YMCAに集う様々な会員の皆様、つながりのある皆様が一堂に会し交流を持つ機会にもなります。ぜひ、ご友人やお知り合いの方も誘いいただきご参加ください。

日 程：2019年10月30日（水）

場 所：センチュリー・シガ・ゴルフクラブ

〒520-3302 滋賀県甲賀市甲南町池田上梅田2118

会 費：15,000円（プレー費・昼食代・パーティー代・チャリティー代含む）



8月度 役員会報告

報告事項

- サバエ秋祭りで、飲み物屋台出店。
チケット購入協力を依頼。
- ワイズデーに、関西盲導犬協会へ出店
協力を依頼する。
- ワイズデーをプラスワン例会とする。
- 9月第二例会は、「原爆で死んだ米兵秘史」を上映する。

承認された事項

- 11月第二例会を11月5日から6日に変更する。
- 名刺ファンド200部3000円(税込)とする。

9月 スケジュール

- 1日(日) 京都部メネット・女性メンバーの集い
12:30 京都ホテルオークラ
- 1日(日) 京都部部会
15:00 京都ホテルオークラ
- 15日(日) サバエ祭り
10:00 サバエ教育キャンプ場
- 18日(水) 第二例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 25日(水) 役員会
19:30 廣井事務所

9月



- 14日 藤尾 実
- 17日 飯尾 豊

編集後記

今期から我がクラブもクー
ルビズがOKとなり、上着
を着ずに例会に参加できる
ので、暑がりで汗かきの私
には、うれしい限りです。
公共交通機関を使って例会
場へ行くメンバーには、朗
報となったのでは。



その昔、プリンスクラブが誕生して5年目(?)。オーストラリアからBF代表で日本にいられて我がクラブの例会に参加され、故杉浦寛ワイズ宅にホームステイされたアランバラードワイズが、奥様と一緒に仙台で開催された国際大会に参加され、岡西ワイズと再会。杉浦ワイズにお礼が言いたいので京都にいられるという連絡を岡西ワイズから受け。杉浦元メネットとでお会いしました。ワイズというだけで、一度チラッと会っただけでも、話が弾んで心が通うものですね。